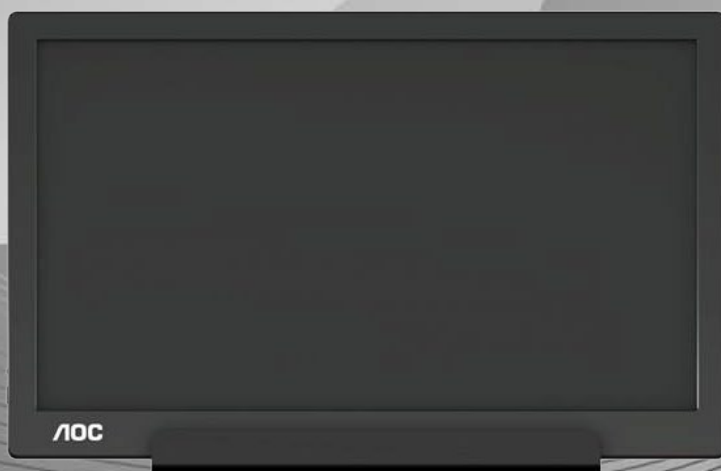


AOC

液晶モニター ユーザーマニュアル

I1601P LED バックライト



安全.....	3
表示区分	3
設置	4
お手入れ	5
その他.....	6
セットアップ	7
同梱されているもの	7
画面の角度調節.....	8
モニターを接続する	9
調整する	10
ホットキー.....	10
OSD 設定.....	11
ドライバ	13
i-Menu.....	13
e-Saver	14
Screen+	15
トラブルシューティング	16
仕様.....	17
一般仕様	17
プリセットディスプレイモード.....	18
プラグアンドプレイ	19

安全

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。



注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。



警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

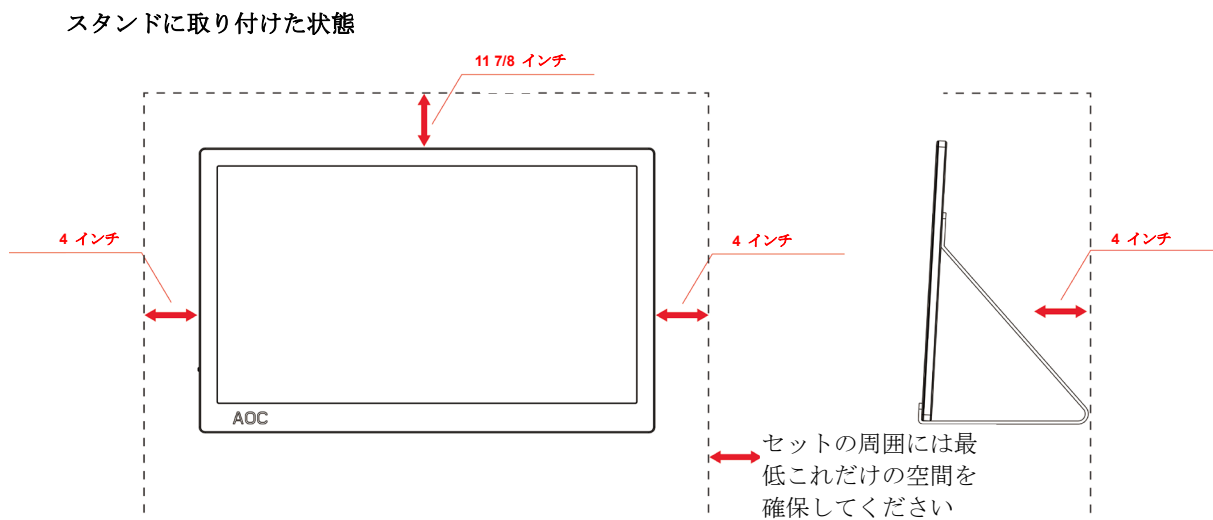
! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。


! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。


! パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。


モニターをスタンド上に設置した際のモニターの推奨通気位置について、下図を参照してください：



お手入れ


 キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。


 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。


 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。





その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

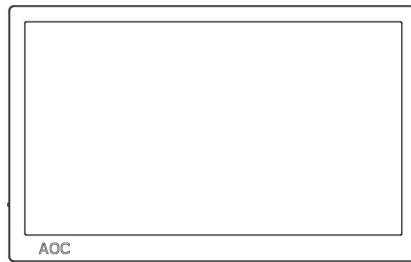
 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

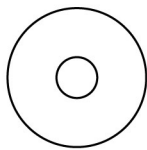
 光沢のあるベゼルの付いたディスプレイの場合、ベゼルが周辺光や明るい表面からのかく乱反射を引き起こすことがあるため、ディスプレイの配置を考慮する必要があります。

セットアップ

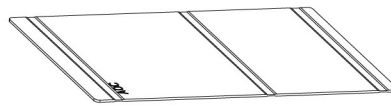
同梱されているもの



モニター



CD マニュアル



スマートカバー



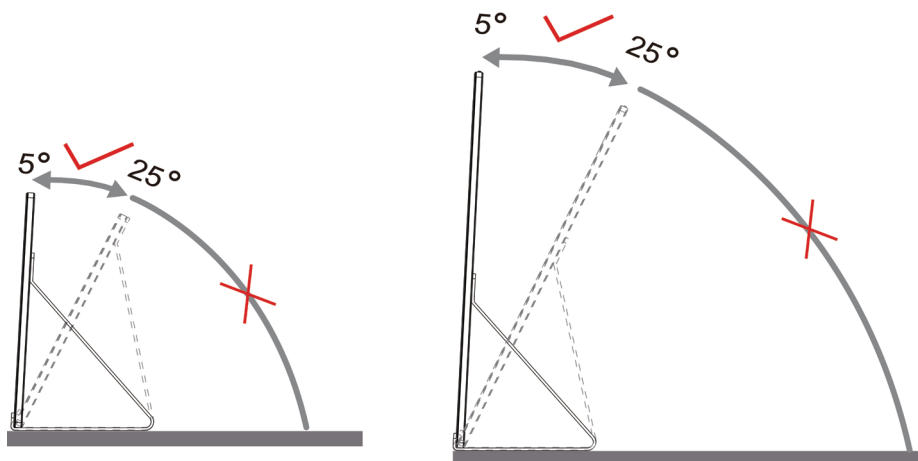
USB C/A タイプケーブル

画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スマートカバーとモニターを押さえながら行ってください。

モニターの角度は、 5° ～ 25° の範囲で調整することができます。

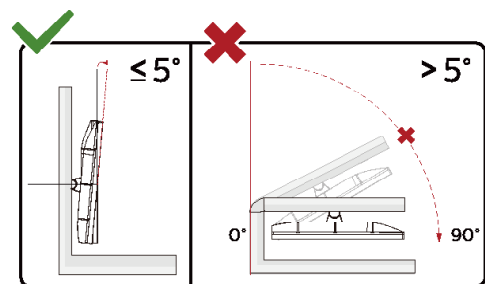


メモ：

1. 損傷を避けるために、視野角を 5° ～ 25° 度以外に調整しないでください。
2. モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スマートカバーとモニターを押さえながら行ってください。
3. 角度を変える際に、液晶画面に手を触れないようにしてください。液晶画面に傷をつけたり破損する恐れがあります。

AOC I1601Pモニターは自動ピボット機能をサポートしており、モニターが縦あるいは横向きに回転されている間もディスプレイの向きが保たれます。

重要：CD-ROMまたはAOCウェブサイトから、I-MENU（バージョン2.0またはそれ以上）をインストールしてください。

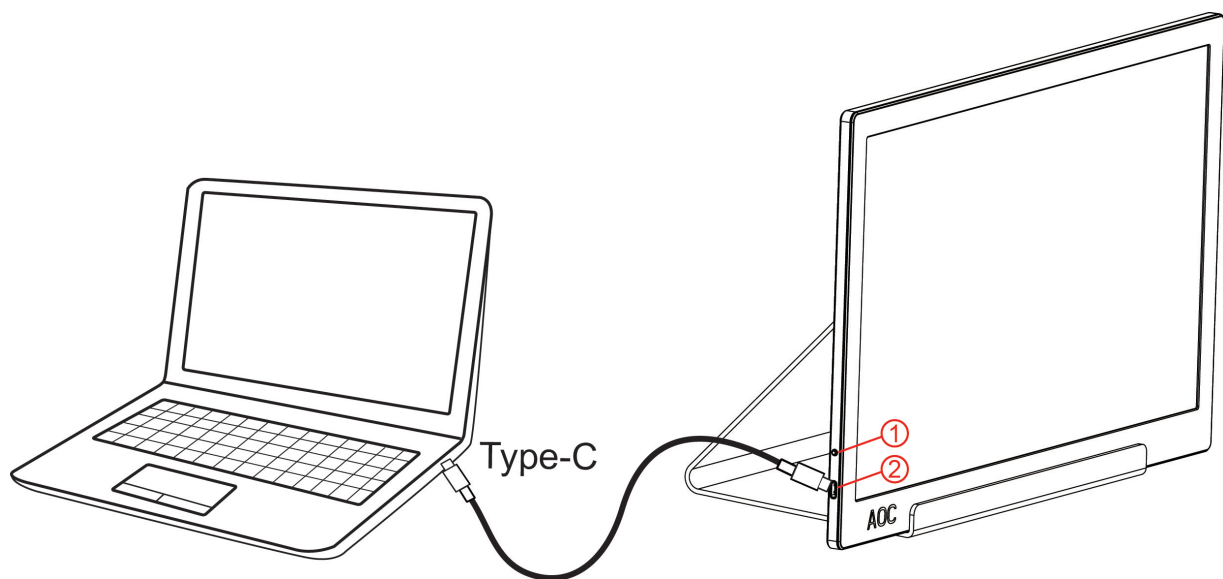


*ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告：

1. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。
2. ベゼルのみを持つようにしてください。

モニターを接続する



- 1 電源ボタン
- 2 USB C/A タイプ

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

1. USBケーブルの一方の端をUSBモニターに、もう一方の端を コンピュータに接続します。
2. コンピュータがUSBモニターを自動的に検出します。

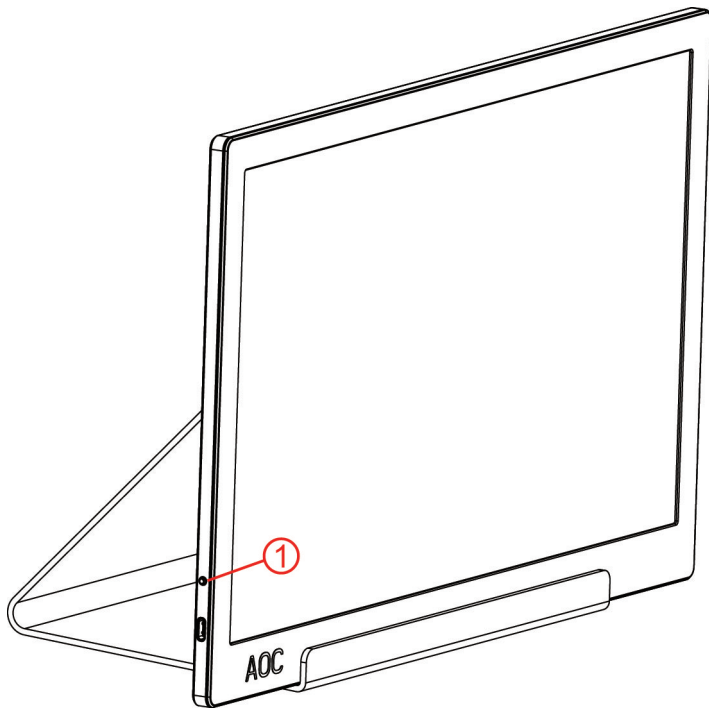
モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

Use Type C to Type C cable, OSD show USB C

Use Type C to Type A , OSD show Display link


調整する


ホットキー




1	電源 / メニュー / 増加
---	----------------

電源 / メニュー / 増加

電源がオフの時に  ボタンを押すと、モニターがオンになります。


電源がオンの時に  ボタンを押すと、OSDが表示されるか右方向に移動します。

電源がオンの時に約 3 秒間  ボタンを押し続けると、モニターがオフになります。

OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。



- 1). 下キー  を押して、OSD ウィンドウを有効にします。
- 2). 下キーを素早く繰り返して押すことで、好きな機能を選択できるようになりました。キーを押すとブルーボックスが右方向に移動します。選択するオプションをブルーボックスがハイライトしたら手を離してください。選択は一方方向のループで移動するようになっており、常に 1 方向に移動しながらメニューの最初にまで戻り、これを繰り返します。ブルーボックスは選択した機能の上に約 3 秒間残り続け、その後に OSD の第 1 層に表示されている選択アイテムを確定するため、機能アイコンが 3 回点滅した後に有効になります。

明るさ		0-100	明るさを 0~100 の値に調整します
コントラスト		0-100	コントラストを 0~100 の値に調整します
Overdrive (オーバー ドライブ)		Off (オフ)	反応時間を調整します
		Weak (弱)	
		Medium (中)	
		Strong (強)	
LowBlue Mode (低 ブルーラ イトモー ド)		Off (オフ)	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます
		Multimedia (マルチメディア)	
		Internet (インターネット)	
		Office (オフィス)	
		Reading (読書)	
HDR Mode (HDR モ ード)		Off (オフ)	コントラスト HDR モードを調整します
		HDR Picture (HDR ピクチャ)	
		HDR Movie (HDR ムービー)	
		HDR Game (HDR ゲーム)	
言語		English Français Español Português Deutsch Italiano Nederlands Svenska Suomi Polski Čeština Русский 한국어 Türkçe Українська 繁體中文 简体中文 日本語	OSD 言語を選択します デフォルト設定は英語です。
終了			メイン OSD を終了します

1. 約 3 秒何もしなかった場合、メインメニューが表示されなくなります。
2. 約 3 秒何もしなかった場合、サブメニューが表示されなくなります。

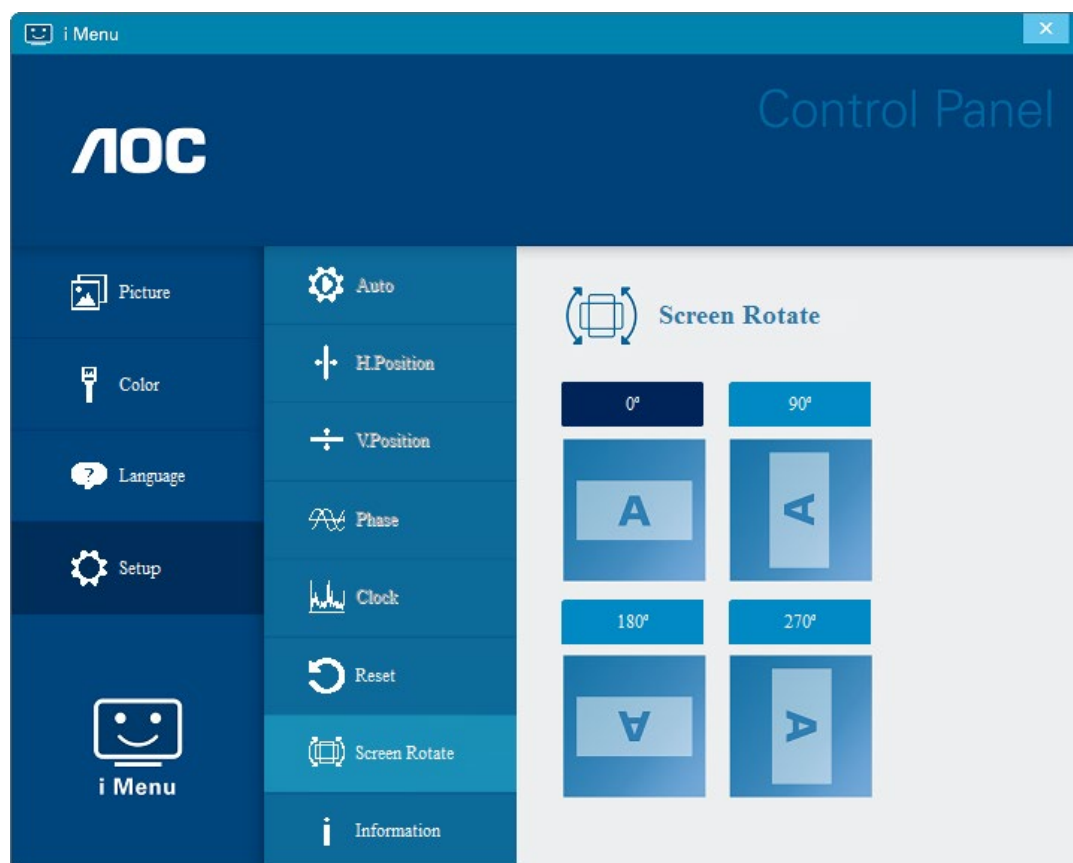
3. OSD メニューに入る前に、3 秒以上ボタンキーを押し続けるとモニターの電源がオフになります。

ドライバ

i-Menu



AOCの「i-Menu」ソフトウェアへようこそ。i-Menu を使えばモニターの OSD ボタンを使う代わりに、画面上のメニューを使ってモニターの表示設定を簡単に調節できます。インストールを完了するには、インストールガイドに従ってください。(Some devices are not compatible.)



e-Saver



AOC e-Saverモニター電源管理ソフトウェアをご利用いただき、ありがとうございます。AOC e-Saverにはモニター向けにスマート停止機能があり、PCがどんな状態（オン、オフ、スリープ、またはスクリーンセーバー）の時でもモニターをタイムリーに停止できます。実際の停止時間は設定によって異なります（以下の例を参照してください）。

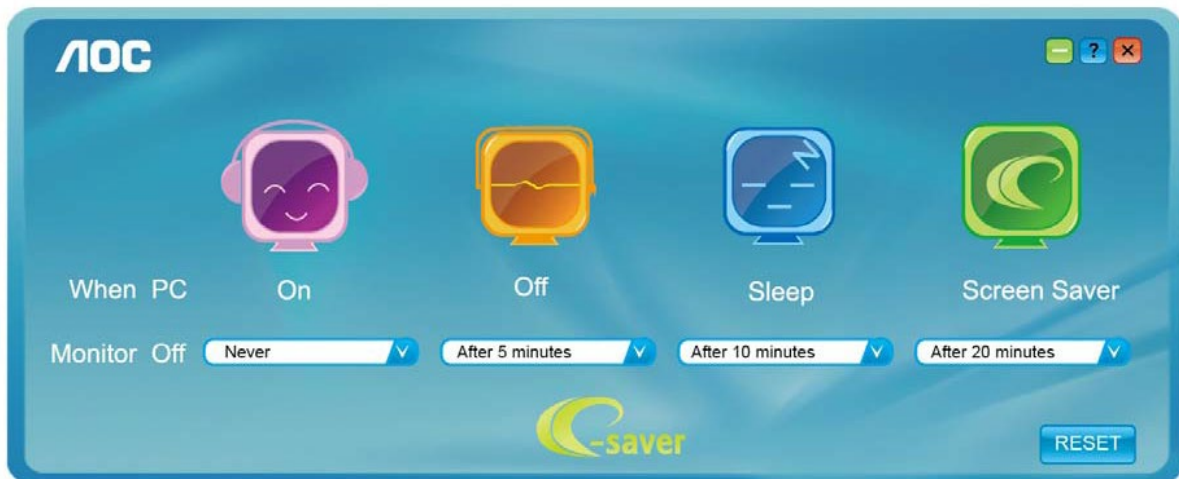
「driver/e-Saver/setup.exe」をクリックして e-Saver ソフトウェアのインストールを開始し、インストールウィザードに従ってソフトウェアのインストールを完了してください。

4つの PC の状態のそれぞれに対して、モニターを自動的に停止したい時間（分）をプルダウンメニューから選択できます。上に図の例を上げます。

- 1) PC の電源がオンになっている限り、モニターは決して停止しません。
- 2) PC の電源がオフになってから5分後に、モニターが自動停止します。
- 3) PC がスリープ/スタンバイモードに入ってから10分後に、モニターが自動停止します。
- 4) スクリーンセーバーが作動してから20分後に、モニターが自動停止します。



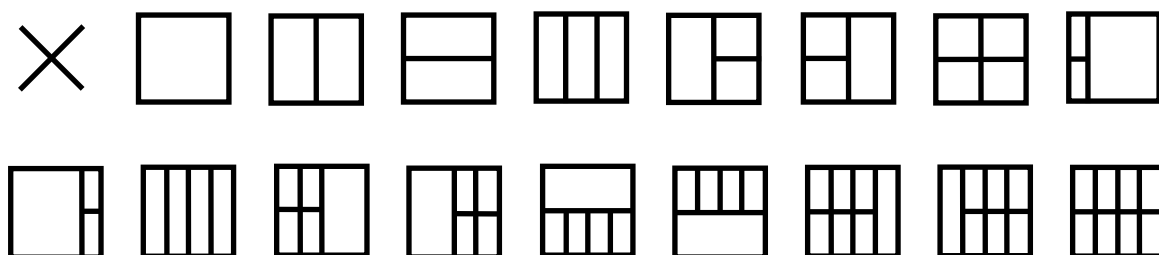
「RESET(リセット)」をクリックすれば、以下のように e-Saver をデフォルト設定に戻すことができます。



Screen+



AOCの「Screen+」ソフトウェアによろこそ。Screen+ ソフトウェアは、デスクトップ画面の分割ツールで、デスクトップをさまざまなパネルに分割します。それぞれのパネルには、異なるウィンドウが表示されます。アクセスしたい場合には、必要なパネルにウィンドウをドラッグするだけです。タスクを容易に行えるように、複数のモニター表示をサポートしています。ソフトウェアの指示に従ってインストールしてください。ソフトウェアがサポートするオペレーティングシステム: Windows 10、Windows 8、Windows 7。



トラブルシューティング

このセクションでは、問題が発生した際の解決方法のヒントをご紹介します。また、解決できない問題が発生した場合に AOC までご連絡いただく方法も記載しています。AOC サービスセンターにお問い合わせいただく前に、本マニュアルのトラブルシューティングアドバイスおよびご使用のコンピュータのユーザーズマニュアルをお読みください。また、システム管理者あるいは企業のテクニカルサポートスタッフにもお問い合わせください。

問題&質問	回答
モニターがオンにならない	コネクタを確認します。 USB ケーブルがモニターにしっかりと接続されているか確認します。 USB ケーブルを取り外し、再度接続します。 USB ケーブルに破損がないか確認します。ケーブルが磨耗または破損している場合、ケーブルを交換します。コネクタが汚れている場合は、清潔な布で拭いてください。
コンピュータの電源はオンだが、画像が映らない	USB ケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。 コンピュータがオンであり、動作に問題がないか確認します。コンピュータがスリープあるいは省エネモードであるか、ブランクのスクリーンセーバーを表示している場合があります。マウスを動かしてコンピュータを「起こし」ます。
写真がブレる、あるいは波打つようなパターンが見られる	モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターから遠ざけます。
モニターを回転させた時にモニターの画面が回転しない。	正しい I-MENU が適切にインストールされているか確認してください。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com の規制およびサービス情報を参照してください（お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	I1601P		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	39.49cm 対角		
	画素ピッチ	0.17925 (水平)mm x 0.17925 (垂直)mm		
	表示色	26 万 2 千色		
	ドットクロック	148.5MHz		
その他	水平スキャン範囲	30K~83KHz		
	水平スキャンサイズ (最大)	344.16 mm		
	垂直スキャン範囲	48Hz~75Hz		
	走査サイズ (垂直最大)	193.59 mm		
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz		
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI		
	入力コネクタ	USB C タイプ (DP Alt モード)		
	電源	ノート PC USB 5V		
	電力消費	標準 (明るさ = 90、コントラスト = 50)	8W	
		(明るさ = 100、コントラスト = 100)	9W	
スタンバイモード		≤0.3W		
オフタイマー	0-24 時間			
寸法と重量:	高さ (ベース付き)	235.2mm		
	幅	376.2mm		
	奥行き	8.5 mm		
	重量 (本体のみ)	824g		
環境	温度 :	操作時	0°~ 40°	
		非操作時	-25°~ 55°	
	湿度 :	操作時	10% ~ 85% (非結露)	
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)	
	高度 :	操作時	0~5,000 m (0~16404 フィート)	
		非操作時	0~12192m (0~40000 フィート)	
対応 OS	Windows 7			
	Windows 8			
	Windows 10			
	MacBook IOS 10.12.1 またはそれ以降			

PS: ディスプレイデバイスとしては I1601P のみ



プリセットディスプレイモード

標準	解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
VGA	640x480@72Hz	37.861	72.809
VGA	640x480@75Hz	37.5	75
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
SVGA	800x600@72Hz	48.077	72.188
SVGA	800x600@75Hz	46.875	75
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
XGA	1024x768@70Hz	56.476	70.069
XGA	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
SXGA	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.887
WSXGA	1680x1050@60Hz	65.29	59.954
WSXGA	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
***	1280x960@60Hz	60	60
IBM MODES DOS	720x400@70Hz	31.469	70.087
MAC MODES VGA	640x480@67Hz	35	66.667
MAC MODES SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
MAC MODES XGA	1024x768@75Hz	60.241	74.927

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。